

## THFA 読売 KODOMO 新聞杯第 4 回東北 U-10 サッカー大会開催要項

- 1 趣 旨 東北各県の少年サッカーチームが一同に会し、日頃の活動成果を発揮する場として選手の技術の向上を図り、小学校低学年年代でのサッカー普及と底辺拡大を目指す。また、試合を通じてフェアプレー精神を養うとともに、他チームと交歓・交流することで創造性豊かな青少年の健全育成に資する。
- 2 主 催 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 後 援 株式会社メモリーアート
- 4 特別協賛 株式会社読売新聞東京本社
- 5 協 賛 東北連合読売会、株式会社報知新聞社、福島民友新聞株式会社、メモリーアート、モルテン
- 6 協 力 株式会社宮城読売IS
- 7 主 管 一般社団法人東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会
- 8 期 間 2022 年 3 月 12 日(土)~13 日(日)
- 9 会 場 福島県檜葉町 Jヴィレッジ
- 10 参加資格 2021 年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に加盟登録した団体(チーム)であること。上記団体(チーム)に所属する選手であり、2010 年 4 月 2 日以降の出生者(U-10)であること。  
JFA 発行の登録選手証を有するもの。(当日持参)  
選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォン、PC 画面に示したものを示す。選手証の確認作業は試合当日、各チーム 1 試合目開始の 30 分前には行う事。
- 11 参加チーム 東北各県4種委員会から推薦されたチーム 各県 2 チーム 計 12 チーム
  - ① チーム構成は、選手 16 名以内、引率指導者 10 名以内とする。
  - ② ベンチ入り指導者は 2 名~5 名以内とし、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であり、うち 1 名以上は JFA 公認コーチ資格(D 級以上)を有すること。
  - ③ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
  - ④ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入していること。
- 12 大会形式 各 3 チームによる1次ラウンド(グループリーグ)と決勝ラウンド(順位決定トーナメント)
- 13 組合せ 一般社団法人東北サッカー協会 4 種委員会による抽選
- 14 日 程 1次ラウンド(グループリーグ) 3 月 12 日(土)  
決勝ラウンド(順位決定トーナメント) 3 月 13 日(日)
- 15 競技方法
  - 1)参加 12 チームを 3 チームずつ 4 グループに分けてグループリーグを実施し、各グループ同順位チームによる順位決定トーナメントをノックアウト方式により行う。
  - 2)1次ラウンドにおける順位の決定方法は、勝利 3 点、引分 1 点、敗戦 0 点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
    - ① 全試合の得失点差(総得点-総失点)
    - ② 全試合の総得点
    - ③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
    - ④ ①~③の全項目において同一の場合には、当該チーム同士による PK 方式(3 人)により決定する。
  - 3)決勝ラウンドにおいて規定時間内に勝者が決定しない場合、準決勝は PK 方式(3 人)により勝者を定める。決勝戦のみ延長戦を行い、それでも決しない時 PK 方式(3 人)により勝者を定める。
- 16 競技規定
  - 1)大会実施年度の JFA 競技規則 2020/2021 による。
  - 2)JFA「8 人制サッカー競技規則」による。但し、本大会用として以下のとおり規定する。
    - ① 試合時間は以下の通りとする。  
1次ラウンド:30 分(前後半各 15 分)とする。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則 10 分とする。  
決勝ラウンド:30 分(前後半各 15 分)とする。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則 10 分とする。  
延長戦は 10 分(前後半各 5 分)とする。
    - ② 審判は一人制で実施し、補助審判を置く。審判員は各チームの帯同審判員とする。但し準決勝・3 位決定戦・決勝戦においては派遣審判員で行う。
    - ③ ベンチに入ることができる人数は選手 16 名以内、指導者 2 名以上 5 名以内とする。試合成立最少人数は 6 名とし、下回った場合は参考試合とする。

- ④ テクニカルエリアを設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度 1 名の指導者に限り伝える事ができる。
  - ⑤ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者は 2 名以内とする。
  - ⑥ 本大会において退場を命じられた競技者は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
  - ⑦ 本大会において警告を 2 回受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。
  - ⑧ 試合球は主催者側で準備する。
  - ⑨ 中断及び対応について試合中、豪雨・雷・地震強・原発事故の際には、大会本部の判断で中断する。再開方法は中断から 20 分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同店の場合はコイントスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。
  - ⑩ メンバー表提出は各試合の 40 分前に大会本部にて MCM を行います。その際に 2 部提出をお願いします。
  - ⑪ 大会は、三分の二以上のチームの参加をもって成立する。
- 17 ユニフォーム
- 1) ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。但し、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなくてはならない。  
また、チームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。
  - 2) 時期的にアンダーシャツ、アンダーショーツまたはタイツを着用する場合、規則ではその色はショーツの主たる色または、ショーツの裾の部分と同じでなければならないが、全選手が別の色ではあるが同色の場合は可とする。
  - 3) ユニフォームへの広告表示については、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみこれを認める。
  - 4) その他の事項については「JFA ユニフォーム規定」に則る。
- 18 表彰
- 1) 優勝:優勝カップ、優勝トロフィー、表彰状、メダルを授与する。
  - 2) 準優勝:準優勝トロフィー、表彰状、メダルを授与する。
  - 3) 第3位:トロフィーと表彰状、及びメダルを授与する。
  - 4) 第4位:楯と表彰状を授与する。
  - 5) 個人賞として大会最優秀選手賞 1 名・大会優秀選手 11 名に賞品を授与する。
- 19 参加申込
- 参加申込書(エントリー用紙、プログラム用、宿泊申込)に必要事項を記入の上、**2022年2月10日(木)**まで大会事務局に送付すること。メール添付でお願いします。  
※登録選手の変更については6名を上限に認めることとし、2022年3月12日(土)午前9時まで大会事務局に提出すること。
- 20 参加料 無 料
- 21 宿泊手配 参加チームは、大会指定宿泊斡旋会社をお願いします。
- 22 開閉会式 開会式:実施しない  
閉会式:2022年3月13日(日) 15:00~(予定) 上位4チームのみが参加すること
- 23 監督会議 実施しない
- 24 負傷等に対するの応急措置と災害発生に対する措置について
- 1) 大会中の怪我等については、大会本部で応急手当を行います。その後近隣病院を紹介します。(救急車が必要な場合は、大会本部にご連絡下さい)
  - 2) 災害が発生した場合は、各会場の災害対応マニュアルに従い避難すること。
- 25 新型コロナウイルス対策について
- 1) 感染防止について、文部科学省、スポーツ庁、JFA、開催県 FA が定めるガイドラインを遵守する。
  - 2) 参加チームの関係者及び応援保護者の観戦については、主催者の指示に従い、チームごとに責任を持って対応すること。
  - 3) 参加チームでの感染や、開催県はじめ東北各県での感染状況によっては、大会を中止する場合もある。
- 26 その他
- 1) 本要項に違反やその他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
  - 2) 本要項に記載されていない事項については、主管団体において協議の上決定する。